

7月15日からの大雨災害への対応について
(ヘリコプターによる上空からの山地災害等調査)
【総括】

東北森林管理局は、7月15日からの大雨による山地災害等の状況確認のため、ヘリコプターによる上空からの調査を関係県と合同で実施しました。
(調査名：林野庁東北森林管理局・青森県・岩手県・秋田県合同ヘリ調査)

1. 調査場所及び日時

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| (1) 青森県南西部、秋田県北西部 | 令和5年7月21日 12時40分～15時05分 |
| (2) 秋田県北東部 | 令和5年7月22日 9時40分～12時30分 |
| (3) 岩手県南西部、秋田県南部 | 令和5年7月22日 13時00分～15時00分 |

2. 実施機関

林野庁東北森林管理局、青森県、岩手県、秋田県

3. 調査結果（総括）

飛行ルートや被害箇所など各調査の詳細については、局HPに別途掲載していますが、全般的に山地災害はほとんど見当たらず、崩壊地を青森、岩手、秋田の3県で9箇所を確認するにとどまりました。（別紙参照。）

崩壊地を確認した箇所については、今後、地上からの被害状況調査を実施する予定です。

今回調査したエリアについて、記録的な降水量だったにもかかわらず、斜面崩壊の発生が少なかった要因としては、森林の貯水能力や土砂保持力が発揮されたことも一因と考えられます。

今後、少量の降水等が引き金となって、斜面崩壊等が発生しないとも限りませんので、当面の間、入林や林道通行に当たっては、十分な情報収集や入林届の提出などをしっかり行っていただくようお願いいたします。

当局においては、引き続き調査や警戒を続けてまいります。



国民の森林・国有林

お問い合わせ先

林野庁 東北森林管理局 計画保全部 治山課

担当者：玉館、神成

電話：018-836-2250（直通）

018-836-2276（夜間・休日）

別紙

注：破線（白色）が崩壊地

国有林1035林班（藤里町）



国有林1204林班（能代市）



国有林12林班（秋田市）



民有林（秋田市）



国有林246林班（秋田市）



民有林（大館市）



国有林2083林班（北秋田市）



民有林（西和賀町）



国有林1322林班（西和賀町）



（注）西和賀町は岩手県。他の市町村はいずれも秋田県。